



直方市立下境小学校 学校だより第6号

下境っ子

令和7年7月1日(火)

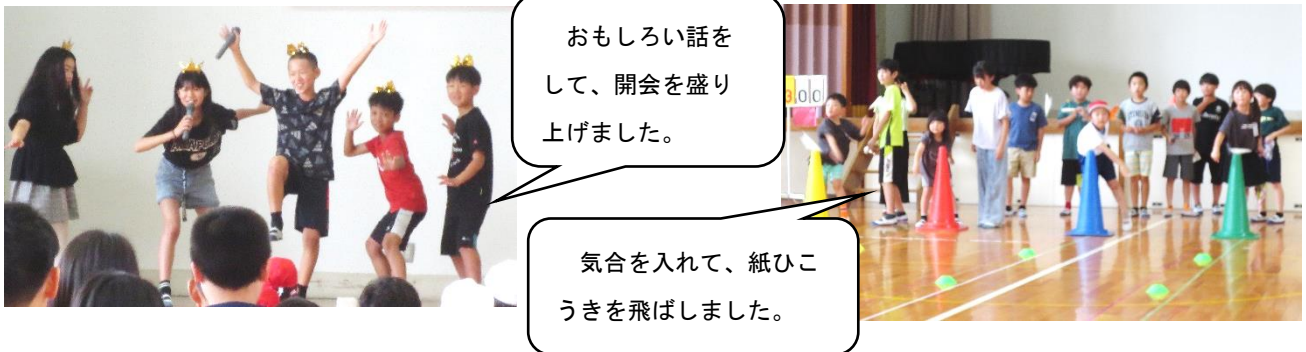
校長 今川 恵子

高学年のリーダーシップが光った「コラボ企画集会」

6月26日(木)に、全校たてわりの「コラボ企画集会」を行いました。これは、「みんなの思い出に残る楽しい集会にしよう」というコンセプトのもと、5年生が企画し、6年生のアドバイスや協力を得て実施された集会です。

運動場で「だるまさんがころんだ」をしたり、体育館では紙ひこうきを飛ばした距離を競ったりするなど、簡単なゲームを一斉に取り組む面白さが際立っていました。ゲームをするためのルール説明や用具の準備、審判などを、5年生がきびきびとした態度で進めていました。また、6年生は、各たてわりグループの下級生を並べたり移動させたりして、集会のスムーズな進行に力を発揮していました。

集会の終盤では、全校ダンスをし、大いに盛り上がり集会のフィナーレを飾りました。「紙ひこうきがよく飛んでうれしかった」「思い出に残る楽しい集会になった」など、感想を積極的に伝えようとする子どもの姿が印象的でした。



おもしろい話を
して、開会を盛り
上げました。

気合を入れて、紙ひこ
うきを飛ばしました。

人権を尊重する意味について

福岡県では、昭和56年度(1981年度)から毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、各種啓発行事を実施し、差別をなくす取組を展開しています。今月に入り、市内の各学校や公共の施設に、人権標語が掲げられています。本校では、校門入口に、6年生 大崎健誠(おおさき けんせい)さんの標語が掲示されています。どのような思いで、標語をつくったのか、大崎さんに聞いてみました。

【人権標語】

思いやり めぐりめぐって 自分のもとへ

【標語に込めた思い】

優しい気持ちや思いやりが、他の人に伝わり、それが自分やみんなのもとへ戻ってくると、もっと、楽しく幸せになると思います。



例年より早く梅雨が明け、夏本番の暑さが到来しています。水筒の準備をお願いします。また、毎年、全国的に水難事故が発生し、尊い命が奪われています。涼を求めたくなりますが、水泳や水遊びに出かけるときには、必ず保護者等責任ある方が同行し、子どもだけで出かけることがないようにしてください。